



政晴会 樋口直喜 12
若い世代の市政参加促進を

問今後、さらに市政の担い手が高齢化することを鑑みると、若い世代の市政参加を促すことは喫緊の課題であると考えているが、市の見解は。

答 画では、意見公募手続等の充実を図ることや、あまり活用されていないかった手法を取り入れ、市民参加のしくみづくりを進めることを掲げている。

答 総合政策部長 本市が目指す将来都市像の実現に近づくようなまちづくりを進めていく上では、幅広い世代が地域や市政に関心を持つことが重要と考える。第四次総合計

答 こうした取り組みの充実と併せ、若い世代の市政参加を進めていくための効果的な手法の検討や市政参加への風土の醸成に努めていきたい。



市民フォーラム 伊藤正子 13
地震発生時の対応について

問 地域防災活動への女性の参画や多様な視点に立った対応が重要である。避難所における女性への配慮として、どのようなものがあるのか、伺う。

答 を確保するかが問題となった。そこで、授乳室や更衣室に利用できるパーテーションなどの備蓄を進めているところである。その他にも、避難所運営のルール作りなどを行う際には、女性や障害者など、多様な視点を取り入れるよう、地域防災計画に記載しているところである。

答 危機管理監 東日本大震災をはじめとする大規模災害では、避難所における女性への配慮が課題となり、特に、集団生活となる避難所生活において、いかにプライバシー

答 確保するかが問題となった。そこで、授乳室や更衣室に利用できるパーテーションなどの備蓄を進めているところである。その他にも、避難所運営のルール作りなどを行う際には、女性や障害者など、多様な視点を取り入れるよう、地域防災計画に記載しているところである。

問 市内で唯一湿地と名の付く古谷湿地を、人々が水辺に親しめる空間となるよう整備すべきと考えるがどうか。

答 とから、治水対策を第一に考え、河川環境の保全にも配慮した管理を維持しながら、古川排水路における川の再生事業とのつながりを踏まえた水辺空間として、地域や関係機関および関係部署との連携を図り、さまざまな視点から調査研究していきたいと考えている。

問 5歳までにほぼ全ての子供が感染するといわれている口タウイルス。その重篤化を防ぐワクチン接種に公費助成を行う場合の課題は何か？

答 した場合、約1700万円の経費が必要となる。また、定期予防接種との同時接種が想定されるが、どのワクチンが健康被害の原因となったか特定が困難になることが予想され、予防接種法と医薬品副作用被害の救済制度のどちらが適用になるのか疑義が生じる恐れがある。



やまびき会 矢部節 14
車両基地廃止後の土地利用

問 安比奈車両基地用地について、県企業局が産業団地としての利用可能性調査の実施に至った経緯を伺う。

答 性に着目し、本市に対し、連携して産業団地を整備できないか、事業の実現性に係る調査を実施したことの申し入れがあった。本市も持続可能な行政運営と地域活性化のため企業誘致が必要と考えていることや、当該用地の有効活用を検討していたことから、実施に同意した。

答 総合政策部長 県は産業用地が企業立地ニーズに対し大きく不足しているとの認識の下、埼玉県5か年計画において新たな産業の育成と企業誘致の推進を進めている中で、当該用地の優位性や有効

答 業誘致が必要と考えていることや、当該用地の有効活用を検討していたことから、実施に同意した。



政晴会 川口啓介 15
古谷湿地に親水空間整備を

問 市内で唯一湿地と名の付く古谷湿地を、人々が水辺に親しめる空間となるよう整備すべきと考えるがどうか。

答 とから、治水対策を第一に考え、河川環境の保全にも配慮した管理を維持しながら、古川排水路における川の再生事業とのつながりを踏まえた水辺空間として、地域や関係機関および関係部署との連携を図り、さまざまな視点から調査研究していきたいと考えている。

問 5歳までにほぼ全ての子供が感染するといわれている口タウイルス。その重篤化を防ぐワクチン接種に公費助成を行う場合の課題は何か？

答 した場合、約1700万円の経費が必要となる。また、定期予防接種との同時接種が想定されるが、どのワクチンが健康被害の原因となったか特定が困難になることが予想され、予防接種法と医薬品副作用被害の救済制度のどちらが適用になるのか疑義が生じる恐れがある。



公明党 田畑たき子 16
結婚するための支援を

問 非営利団体など民間の活力を借りた他市での取り組みを紹介したが、結婚するためには、どのような支援が求められるのか伺う。

答 にはどのようなことが必要だと思おうか」という問いに対し、「安定した仕事に就いている」、「出会の場や機会がある」、「結婚資金が確保でき

答 総合政策部長 川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定するにあたり、15歳から49歳の男女3千人を対象として実施したアンケート調査によると、「結婚するため

答 にはどのようなことが必要だと思おうか」という問いに対し、「安定した仕事に就いている」、「出会の場や機会がある」、「結婚資金が確保でき



公明党 小ノ澤哲也 17
ウイルスから子供を守れ！

問 5歳までにほぼ全ての子供が感染するといわれている口タウイルス。その重篤化を防ぐワクチン接種に公費助成を行う場合の課題は何か？

答 した場合、約1700万円の経費が必要となる。また、定期予防接種との同時接種が想定されるが、どのワクチンが健康被害の原因となったか特定が困難になることが予想され、予防接種法と医薬品副作用被害の救済制度のどちらが適用になるのか疑義が生じる恐れがある。

問 5歳までにほぼ全ての子供が感染するといわれている口タウイルス。その重篤化を防ぐワクチン接種に公費助成を行う場合の課題は何か？

答 した場合、約1700万円の経費が必要となる。また、定期予防接種との同時接種が想定されるが、どのワクチンが健康被害の原因となったか特定が困難になることが予想され、予防接種法と医薬品副作用被害の救済制度のどちらが適用になるのか疑義が生じる恐れがある。